

平成27年12月25日発行
松阪市飯南町横野867番地
飯南体育センター内 第10号



柿野住民

協議会たより

“みんなが、安全で安心して、暮らせる町柿野”

柿野住民協議会

会長に就任して……

会長 稲葉 丈治

年の瀬も押し迫りました

会員(区民)の皆様お元気でお過ごしのことと思います。

今年五月の「総会」におきまして柿野住民協議会二代目の会長に就任させて頂き、早くも九ヶ月が経過しました。

本年度から深野、横野の支部組織を無くして両区一本で事業(行事)を進めてまいりました。

六月に飯南体育センターで実施しました「健康管理体操」

をはじめ九月には柿野小学校で起震車を体験する大がかりな「防災訓練」、十月は敬老事業に係る催しとして、

飯南産業文化センターにて「秋に酔う：浪曲歌謡と新舞踊 & お笑いショー」を開催。

又、柿野住民協議会と柵田保存会で実行委員会を立ち上げ「第四回柵田まつり」を開催、更には十一月には、飯南産業文化センター周辺において、仁柿住民協議会との連携を主とした「地域連携防災訓練」を実施。

全ての催しに地域皆様の協力とご参加を頂いて盛大に開催出来ました事大変喜ばしく思っています。

本当にありがとうございます。又、他にも住民協議会として関わる「いいなあーこの町交流会」「飯南ふれあい祭」等もあり、大変多忙な日々が続きました。

さて、当協議会も今年度最後の催しとして、年明け三月に予定しています「健康ウォーキング」、是非多くの方のご参加をお待ちしています。今後とも、柿野住民協議会に対しま

して皆様のご理解、ご協力を重ねてお願い申し上げます。

良いお年をお迎え下さい。

十月二十四日第四回 柵田まつり

光の列……約四〇〇〇本の灯りの列に感動

夢と希望が満ち溢れる「フカノ柵田まつり」



☆教育文化部会

守り育てよう! 我がふるさと遺産



横野(六番組) 小阪 和正

平成27年10月24日(日)第4回深野棚田まつりスタッフとして、参加致しました。

午前8時宝泉寺前棚田駐車場に集合。

集まった多くの人たちに驚きました。

栃木実行委員長さんの挨拶で始まり、事務局から本日の作業手順を聞き、長年新聞記者として数多くのイベント取材を経験しましたが、大なり小なりイベントを催すには多くの労力が必要で、苦勞が多い事を改めて感じました。

総数4000本と聞くキャンドル設置そして、点灯駐車場の誘導

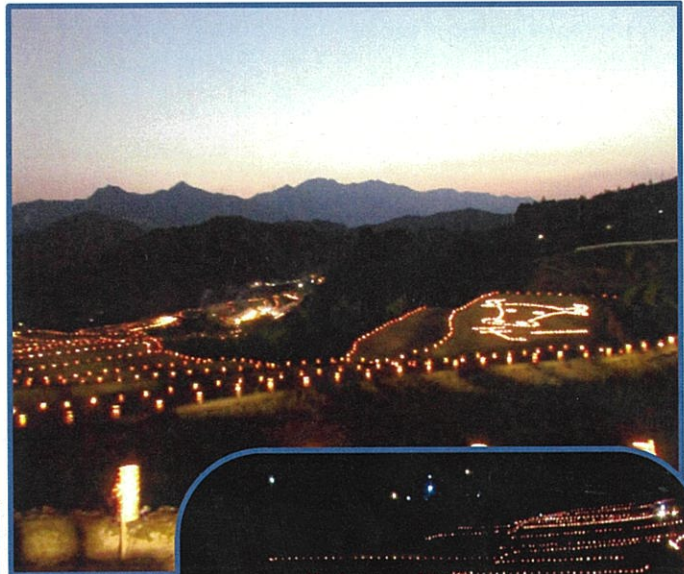
整理等を担当しました。初めての事だけに何事も新鮮で興味深く、午後8時の解散までアツと言う間に時間が過ぎました。

祭りは、町内外から大勢の見物客が訪れ賑わいました。

人気の理由は人々の心の琴線に触れる日本の原風景、キャンドルの灯が揺れる幻想的な夜景が見られる事に尽きると思いました。

狭隘な道路による渋滞と、駐車場が足りなくて一時混乱し、人が集まるイベント運営の大変さを実感しました。日頃平穩に生活している地元の人から見れば、迷惑と思う向きもあるかも知れないが、室町時代に開墾が始まったという歴史を持ち、日本棚田百選に選ばれている

「深野だんだん田」はリバーサイド茶倉の牛まつりと共に町外から客を呼べる貴重な観光資源であり、住民が誇りにすべき農耕遺産です。地元で金が落ち、潤うイベントではありませんが我々住民のアイデンティティを証明する遺産として、皆さんの理解と協力で未来永劫、棚田を守り、保存のためのイベントを続けていくべきだと思います。



☆地域振興部会

起震車迎え「防災訓練」実施

秋晴れに恵まれた、9月13日(日)午前7時45分横野地区は横野生活改善センター付近から深野地区は来迎寺駐車場付近から参加者は避難誘導隊長先導でトラロープにつられ本番さながらの避難誘導を体験しながら、柿野小学校グラウンドに総数200名が集まりました。災害対策本部長の稲葉住民協議会長が大勢の参加を得た事にお礼をのべ「非常時に適正適格な行動をとるための防災訓練です。起震車、車椅子難路走行体験等体験して下さい」とあいさつをして、広域消防飯南分署三宅署長さんからの訓練内容説明後、初期消火訓練 応急処置訓練、倒壊家屋救出訓練、車椅子難路走行体験、消火栓からホースを接続しての放水訓練、そして起震車及び濃煙体験等、6班に分かれての訓練となりました。特に、起震車は震度7程度の揺れを感じる仕掛けとなっており、参加者の怖がる悲鳴がととても印象的でした。

更には、倒壊家屋救出訓練では、人に例えた人形を家屋(廃材)の下敷きにして、その人形を助け出す為、廃材をジャッキで上げ、チェンソーで切断をする訓練に分署員の素早い行動に、驚くばかりでした。

最後に、稲葉災害対策本部長が、「終始熱心に取り組んだ防災訓練でした。万が一の時に今日の訓練を生かして下さい」と、講評をして終わりました。



来迎寺前からの避難



約200人の参加者本部長の挨拶を聞く



応急処置訓練



震度7の体験



車椅子難路走行体験



子どもも参加
放水体験



倒壊家屋から人を救う救出訓練

☆地域振興部会

柿野住民協議会

連携

仁柿住民協議会



地域連携防災訓練実施

穏かな日に恵まれた11月29日(日)旧飯南郡8地区(8会場)で、各地域の住民協議会が主催してが主催して、大災害時に連携をして助け合う「地域連携防災訓練」が実施されました。

想定は、11月29日午前8時内閣総理大臣が南海トラフ巨大地震警戒宣言を発令。8時10分、M9クラスと推定される大規模地震が発生して、この柿野地域に多大な災害が発生したものとしました。

当地域の災害は、家屋倒壊で負傷者発生、火災発生、崩落発生、368号「立会橋」落ちる等として飯南産業文化センター前に、災害対策本部及び救護所を設置しました。

消防団、住民協議会、振興局、社協等参加した85名は、「班」に分かれ被害状況査察で出動して行く消防積載車、振興局車、直ちに想定した現場から無線機にて被害状況を災害対策本部へと…柿野災害本部から飯南地域災害対策本部へ無線で報告する伝達訓練を実施

更には、負傷者救助訓練、消火栓取り扱い放水訓練、土嚢積み訓練、応急処置訓練も実施。参加者一丸になって取り組みました。

特に目的の「連携訓練」は、国道368号線「立会橋」が落橋したため、仁柿住民協議会から救援物資の要請を受け、柿野住民協議会は軽トラ1台救援物資(段ボール等)を満載して出動、国道368号線に代わる旧道を通り、旧石丸製材所付近へ搬送、待ち受けていた仁柿住民協議会へ軽トラに満載をした救援物資を届けるとした訓練を実施しました。

又、負傷者発生のための救助訓練に住民協議会と社協職員が社協車にて現場に直行救助した人を「救護所」へ搬送する訓練も実施しました。

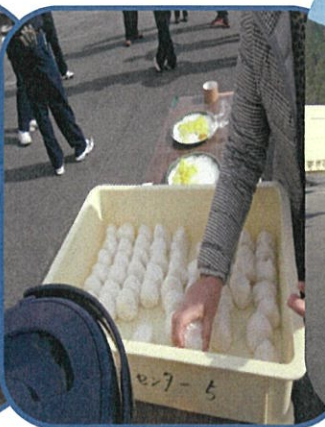
最後に、稲葉災害対策本部長が「実のある訓練でした。特に仁柿住民協議会への救援物資の搬送も素早くできました。」と講評し、参加した女性部の炊き出し「おにぎり」を食べて解散しました。



挨拶をする稲葉災害対策本部長



消火栓接続しての放水訓練



炊き出し「おにぎり」

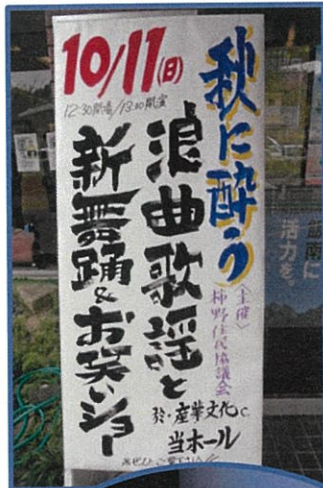


柿野地区の消防車

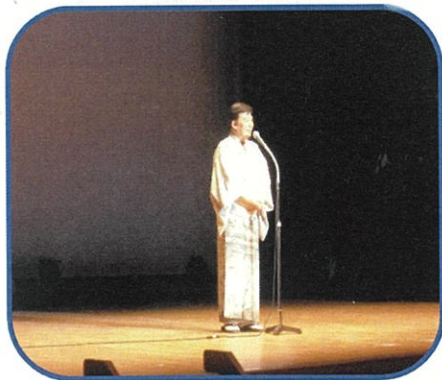
☆環境福祉部会

お年寄りから子どもまで全員集合!!

秋に酔う・・・浪曲歌謡・新舞踊&お笑いショー



今年度から敬老事業は、柿野、仁柿、粥見、有間野住民協議会が別々(単独)に実施する事に決まり柿野住民協議会は、過去の敬老会への参加者が非常に少ない事でお年寄りから子どもまで楽しんで頂こうと「秋に酔う・・・浪曲歌謡、新舞踊&お笑いショー」と題して、10月11日(日)飯南産業文化センターにおいて吉本興業から、芦川淳平さん(浪曲歌謡)、轟さとみ・扇龍さん(新舞踊)そして、飯南町出身小阪浩巳さん等の漫才コンビ(スカイサーキット)をお招きしました。会場はほぼ満席(380人)となり終始笑顔の楽しい一時を過ごしました。観客からこの「催し」についてのアンケートも実施しましたが来年も是非開催してほしいとの意見が多くの人から頂きました。



健康食料理教室開催!!



環境福祉部会の事業として11月20日(金)午後6時から飯南産業文化センター調理室において「健康食料理教室」開催しました。14名が5班に分かれ料理作りを楽しみました。講師は松阪市泉町の辻田千佐先生をお迎えして、「ぶりの照り焼き」「レンコンと水菜の胡麻マヨネーズ和え」お正月を控えて「だし巻き玉子」3品を和気あいあいの中作りました。男性もエプロン等を身に付けながら格好のいい姿でした。炊きたてのご飯に3品を添えて夕食を頂きました。テーブル毎に「美味しい」「旨いわ」の声が聞こえていました。



柿野住民協議会からのお知らせ

柿野住民協議会・飯南地区福社会&赤い羽根共同募金会と共催

★防災講演会のお知らせ!!

- ・日時 平成 28 年 2 月 1 日(月) 午後 7 時 30 分～
- ・場所 飯南ふれあいセンター
- ・内容 地震や風水害による災害に対して
自分たちで行う対策について
- ・講師 松阪市危機管理室

※詳しくは「回覧」します。

自分たちで行う
— 自助・共助・公助の
あり方 —

★健康ウォーキングの開催

★健康づくりとふるさと再発見!!

住み慣れたふるさとを歩いてみると違った風景と歴史・文化等の”宝”の再発見ができるかも!!
是非、ご参加下さい。

- 日 時 平成 28 年 3 月 13 日(日) 予定
- 集合場所 飯南産業文化センター
- 行 先 7 番組・横谷方面 予定

※詳しくは「回覧」します。



昨年度の健康ウォーキング(立梅用水)

★黄色いレシートのお知らせ

★お買い上げの 1%分が柿野住民協議会へ事務用品としてもらえます!!

毎月 11 日イオン系で買い物をすると「黄色いレシート」を受け取ります。
そのレシートをマックスバリュ大石店のレジ付近の(写真)柿野住民協議会
のケースへ入れて下さい。半年毎に総額の 1%が当協議会へ還元
されます。(本年度 4 月～10 月 3,200 円の事務用品を受取りました)

柿野住民協議会の
ケースへ入れてネ

